

平成25年11月7日

せんげん公園支隊 情報・広報班

遅ればせながら本格的な秋となりました。先月は台風がいくつも襲来して例年になく落ち着かない10月となりました。「支隊便り」第5号をお届けします。

1 旗出し避難訓練と小川自治会自主防災隊による防災訓練

10/27(日)、台風一過の秋晴れの下、旗出し訓練と防災訓練とが行われました。「無事です」の旗を出していただいた世帯は約66%でした。隊員の皆さん、本当にご苦勞様でした。午後の防災訓練には支隊から昨年の2倍以上の41名の参加がありました。皆さん、本当にお疲れ様でした。

2 せんげん支隊独自の防災訓練

「支隊便り」第4号でお知らせした、せんげん支隊独自の防災訓練を予定通り実施します。

- ① 日時と場所： 11月17日(日) 13:00~15:00 於せんげん公園(集合12:40)
- ② 訓練内容： スタンドパイプによる放水消火訓練を始め5種類の訓練を予定しています。

(詳しくは裏面の実施計画をご覧ください)

今回の防災訓練は、消防署と消防団第2分団のご協力によって実施することが可能となりました。隊員の皆さんは勿論、隊員以外の方も一人でも多く参加してください。

3 「スタンドパイプ」とは？

大地震に伴い火災が発生した場合、道路事情等のために、消防隊がすぐに火災現場に到着できるとは限りません。その時は、防災隊・地域住民が協力して消火に当たる必要があります。いざという時、我々が活用できる初期消火資機材の一つがスタンドパイプです。(自治会でも購入の予定です。)

スタンドパイプは、道路上の消火栓や排水栓に差し込み、ホースをつなぎ消火を行います。軽量で操作も簡単、一本のホースで約15メートル先まで放水できます。ホースを3本つなげば約45メートル先まで放水可能です。(ホースは15メートルと20メートルの2種類あり)

11/17の防災訓練では、消火栓の開け方。スタンドパイプのつなぎかた、放水の仕方など注意事項を含めて指導していただきます。そして、参加の皆さんにも放水まで体験していただく予定です。

4 小川1丁目の地震時の地域危険度(東京都都市整備局25年9月公表)

9月に公表された地震に関する地域危険度測定調査によると、都内の市街化区域5,133町丁目の中で、小川1丁目の地域危険度は次の通りです。勿論、危険度が低くても安心はできません。

(1) 平常時の危険度

建物倒壊危険度 順位 3,815 火災危険度 順位 4,240 総合危険度 順位 4,080

(2) 災害時活動困難度を考慮した危険度

建物倒壊危険度 順位 4,414 火災危険度 順位 4,467 総合危険度 順位 4,465

※平常時も災害時も小川1丁目の危険度ランクは1(5段階の一番下 5が危険度最上位)

5 防災格言(3)

- ① 命を守る防災大掃除、命捨てるな、モノ捨てる！
- ② 地震時は、守れ頭部と目と頸動脈！
- ③ 地震後は、隣近所に声かけよ！
- ④ 地震は人を殺さない。家や家具に殺される！
- ⑤ 人は皆、自分だけは死なないと思っている！